

※本資料は、今後の当局（IASB・FASB・ASBJ等）の動向、方針、制度に対する弊社の見解を示す資料であり、その内容の正確性または完全性を、（明示的にも暗示的にも）表明あるいは保証するものではありません。

IASBがプロジェクト計画を更新(2013年5月)

IASB(国際会計基準審議会)は、2013年5月30日に、プロジェクトの作業計画を更新しました。
以下は、金融商品に関する主なプロジェクトを前回の更新内容と比較した表です。

プロジェクト	公表物等	前回までの作業計画 (2013年3月)	更新後の作業計画	コメント
分類と測定 (限定的な改善)	公開草案	2012年11月開示済	—	「分類と測定」に関し、限定的な改善の検討の公開草案を開示しています。コメント期間は2013年3月末に終了しており、第2～3Qでコメントに対する再審議を予定しています。
	再審議	2013年Q2～Q3	2013年Q2～Q3	
OTCデリバティブの更改 とヘッジ指定の継続	最終基準書	2013年Q2～Q3	2013年Q2※1	ヘッジ手段である店頭デリバティブの契約相手を中央清算機関へ変更する場合、重要な変更とみなさずヘッジを継続させる限定的な改善です。
減損	再公開草案	2013年3月 開示済	—	2013年3月に公開草案が開示されました。コメント期間は2013年7月5日まで。再審議でFASBのCECLモデルへのコメントを踏まえた議論の展開が期待されています。
	再審議	2013年Q3	2013年Q3	
一般的なヘッジ会計	レビュードラフト	2012年9月 開示済	—	レビュードラフトが、2012年9月に公表されました。最終基準書の公表は第2～3四半期の予定でしたが、2013年第3四半期の公表へ変更されています。弊社では、レビュードラフトを受け、対応方針を検討中です。
	最終基準書	2013年Q2～Q3	2013年Q3	
マクロヘッジ会計	ディスカッション ペーパー	2013年Q2～Q3	2013年Q3※1	マクロヘッジは、現在、XNETの開発計画には入っていません。対応が必要な場合は、弊社担当CEにご相談ください。

※1既に2013年4月30日付で更新されているスケジュールです。

※2本資料は、IASBのプロジェクト計画表を基にXNETにて編集しております。

※3上記スケジュールのQ及びHは、1月スタートを基準とした四半期、半期を指しています。